

第1章 国民の政治への参加意識を高めるために

1 確定申告を推進し税金の使途への関心を高める

税金の使い道を決めるのが政治の重要な一側面

国民の政治への参加の仕方はいろいろあります。その一つが税金の使い道にかかわることです。そしてそれは決してむずかしいことではありません。

私は、国民が自らの税金の使い道についてしっかりと意識を持つことで、政治への関心を高め、結果的に税金の無駄遣いがなくなるのが、日本の政治と社会を変える上で必要と考えています。言い換えれば、自分の財布の中身の行方を知ることであり、これは大変大事なことです。

その有効な手段として、確定申告の積極的な推進があります。税金の納め方として、年末調整だけでは済ませないで、確定申告をするようにするのです。というのも、税金の天引きと年末調整には重大な弊害があるからです。これこそが、国民の政治に対する関心の低下の一因なのです。要は、年末調整によって、国民は自分が支払った税金の行方（使途）に関心を持たなくなっているということなのです。

また明日、お楽しみに！